

事務事業名		市道改良事業			会計		一般会計			
					事業種別		政策		開始 終了	
課等名		土木課			係等名		道路係			
基本計画上の位置づけ		政策 4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策 44		交通機関と道路の充実						
目的	対象(誰・何を)	市道			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	便利で安全に移動ができる。				市道延長:m			1730978	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	施工路線数:路線			90	98	73			
	成果指標	改良率:% (改良済延長/市道実延長×100)			47.3	48.6	49.8			
	定性目標									
事業概要	<p>一般市道は、通勤や通学、買い物など市民生活に密着した重要な生活道路として利用されています。しかしながら、幅員が狭小であったり路面の傷みが目立ったりしている箇所もあり、通行車両や歩行者の安全性や快適性の向上を目的として、幅員4m以上への拡幅改良、待避所設置・突角をとる等の整備及び未舗装区間を舗装する事業である。</p> <p>1 一般道路改良事業(含:電源立地地域対策交付金事業) 2 小規模道路改良事業(含:ふるさと道普請) 3 道路舗装事業 4 生活関連道路整備事業</p>									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 一般道路改良事業 市道松尾63号線(H23年度繰越) 2 測量設計・地元協議・用地買収・物件補償・工事施工[4m以上の拡幅工事・待避所突角等部分改良・未舗装市道の舗装工事] 一般道路改良事業・電源立地地域対策交付金事業・小規模道路改良事業・ふるさと道普請・道路舗装事業・生活関連道路整備事業				1 事業実施路線 2 事業実施路線			1 1路線 1 96路線		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		116,283	96,388	95,956	79,801	(国)地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 45,000千円(10/10) (補足事項)電源立地地域対策交付金(一般財源) (そ)繰越金 23→24繰越明許費5,891千円 24→25繰越明許費413千円				
国庫支出金					45,000					
県支出金										
起債										
その他		19,174		5,891						
一般財源		97,109	96,388	90,065	34,801					
人件費計(千円)②		7,188		7,188						
正規職員所要時間		2,010		2,010						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		123,471	96,388	103,144	79,801					
事業内容・目標達成状況の振り返り	数多くの地元要望の中で、優先順位、効率的な事業に努めた。									
改革改善の考え方	①問題点	今後、新規改良路線の改良は困難である。								
	②改革提案	継続改良路線を集中して工事することにより、早期に効果が上げるよう努める。								